

のびすく泉中央 またいやま



クリスマスの朝
A. noviko

2014年
12月号 Vol.67
平成26年11月20日発行

発行: 仙台市子育てふれあいプラザ
のびすく泉中央

- 住所: 仙台市泉区泉中央1丁目8-6
- TEL: 022-772-7341(ひろば・託児)
- URL: <http://www.nobisuku-izumi.jp/>
- 携帯サイト: <http://www.nobisuku-izumi.jp/mobile/>
- 開館時間: 10:00~17:00(託児室 16:30まで)
- 休館日: 月曜(祝日を除く)、祝日の翌日
- 企画・編集: 一般社団法人マザー・ウイング



12月に入ると、毎年思う事…「1年が早すぎる！」(笑)
もうすぐ年末。今年やり残したことはないですか?? やれることは今年のうちに…。皆さん、良いお年を〜♪

ママカフェ「育休ママあつまれ！」

10/25(土)
15組 29名参加



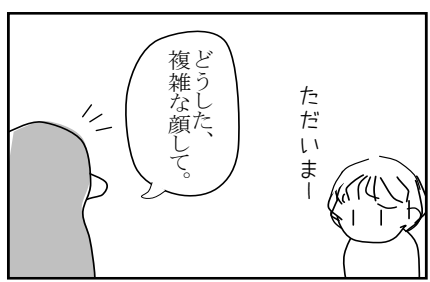
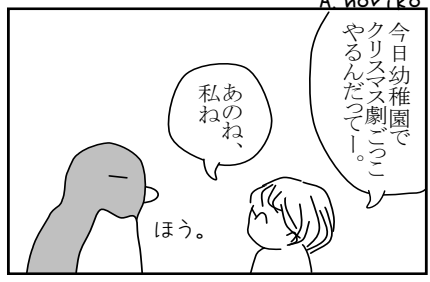
来年度から職場に復帰するママたちが集まって、カフェ形式での座談会をしました。先輩ママとして「仙台ワーキング・マザーの会」で活動しているママ4名に入っていました。体験談の後は、3つのグループに分かれてのグループトーク。この時期のママ達の悩みで一番多かったのは、「保育園に入れるかどうか」「復帰後、家事・育児・仕事の両立が出来るかどうか」という事。先輩ママからは「認可外を利用していいけど、安心して預けられていますよ」という話や「今の時代、とっても便利なものが多いので、ルンバや食洗機など…フル活用しています。ホッとして息ついている間に私の代わりにやってくれています(笑)」などなど、ママ達がお仕事を頑張れるような話をたくさん聞くことが出来ました。参加したママも「先輩ママの話が聞いて良かった」「不安だった気持ちが軽くなりました！」と喜んでいました。

<先輩ママの体験談>

- Q. 復帰して困ったことは?
- A. 子どもが体調を崩した時。復帰してすぐに、呼び出されることが多くて困りました。病児保育や民間の支援を利用できるように準備しておくといいですよ!
- Q. 仕事復帰してから気がついたことは?
- A. 子どものことで気遣ってもらっているので、職場の方との信頼関係を築けるように努力しています。
- Q. 支えや励みになっていることは?
- A. 最初はあんなに泣いてたわが子が今ではすっかり保育園を楽しんでいて、迎えに行くと笑顔で出迎えてくれるので、子どもが毎日楽しく過ごせていることが励みになってます! 困ったら保育園でも相談のってくれます。



ペンギンが行く! A. noviko



いずみおやこフェスティバル ~わくわく2014~



みんなで大掃除!

10月29日(水) 七北田公園体育館を会場に約500人の親子が参加して「泉区おやこフェスティバル」が開催されました。のびすく泉中央のブースは、ちょっとだけママの時間「くるみボタンづくり♪」好みの柄を選んで、可愛いボタンができましたよ。



赤ちゃんタイムでは、お母さんと赤ちゃんのふれあいをしました。オープニングはゴスペルママの会 SMG のみねさんによるステージ、会場いっぱい広がる歌声がお祭りを盛り上げてくださいました。親子ピクニックでは、体育館をいっぱい使ってカラダを動かして体も心もリフレッシュ。その他にも子育て支援センターや育児サークル、いずみ食育の輪のブース、情報コーナーなど充実していました。



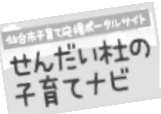
赤ちゃんタイム →



今年も、のびすく泉中央では「みんなで大掃除!」を開催します。来年もきれいなひろばで過ごせるように、窓ふきをしたり、おもちゃを拭いたり…♪最後は「ありがとうございます。来年もよろしくお願いします。」の意味を込めて、ティータイムがあります! 皆様のご参加、お待ちしております。

日時: 12月28日(日)
16:00~16:30
場所: 3F ひろば

※受付はありません。当日、直接来館してください。



仙台の子育て情報ホームページができました。

子育ての情報はもちろん、情報ボランティアさんのブログも配信中!! デザインも可愛く、見やすくなっていますよ♪
今すぐ検索(^_^)/
URL はコチラ↓↓

<http://www.nobisuku-izumi.jp/morinavi/>

◆作者プロフィール◆
泉区在住、のびすく世代2児のママ。のびすく祭のママグループ「わくわく絵本の会」のメンバーで、本紙のタイトルイラストを担当している。

【主催: 泉区子育て応援倶楽部 いずみん】